

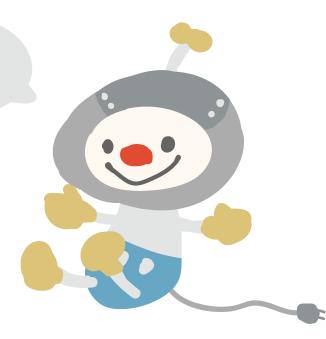


Bties フロントエンド制作テンプレート

コーディングマニュアル

update 2018.2.1





1. 目次

- 1 目次
- 2 概要
- 3 レスポンシブ設計について
- 4 推奨ブラウザ
- 5 フォルダ構成の基本ルール
- 6 ファイル名の基本ルール
- 7 画像についての基本ルール

- 8 制作環境セットアップ
- 9 使用プラグイン・フレームワーク
- 10 HTML コーディングルール
- 11 CSS コーディングルール
- 12 その他・特記事項
- 13 注意事項



2. 概要

本書について

コーディングについて、ビータイズの基本ルールをまとめたものです。

コーディングルールを用いることでは社内での制作物の品質を一定に保ち、

属人化の防止や制作スピードの向上に役立つものになります。

本ルールはコーディングファクトリーの書籍及びルールを参考とし、 ビータイズ用に使いやすいようアレンジしたものです。

※ルールをより深く理解するために 下記の書類や書籍もご参考ください。

http://ur0.biz/17R5

参考文献

フロントエンド専門制作会社が教える 速く正確な Web 制作のための 実践的メソッド

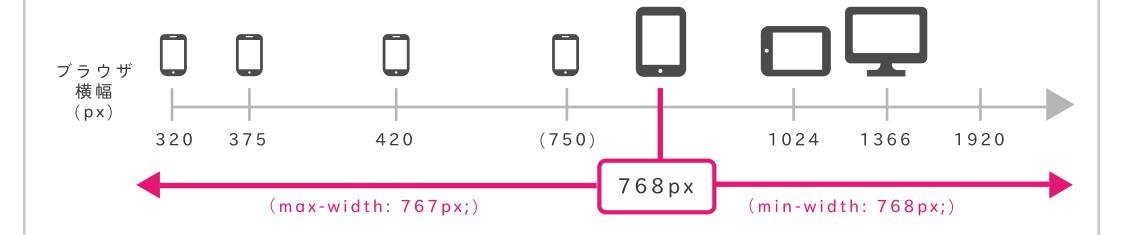




3. レスポンシブ設計について

ブレイクポイント

ブレイクポイントは 768px を基準とし、パソコン/タブレット (768px 以上) とスマートフォン (横幅 767 以下) で分けます。



※タブレットは、JavaScript のユーザエージェント振り分けで viewport を固定値に設定し、パソコンと全く同じデザインを縮小表示するので、基本的にはタブレット専用の対応は不要です。 (js/share.js に設定が記載されています)



4. 推奨ブラウザ

推奨ブラウザ、及び弊社の実機確認環境は下記の通りです。

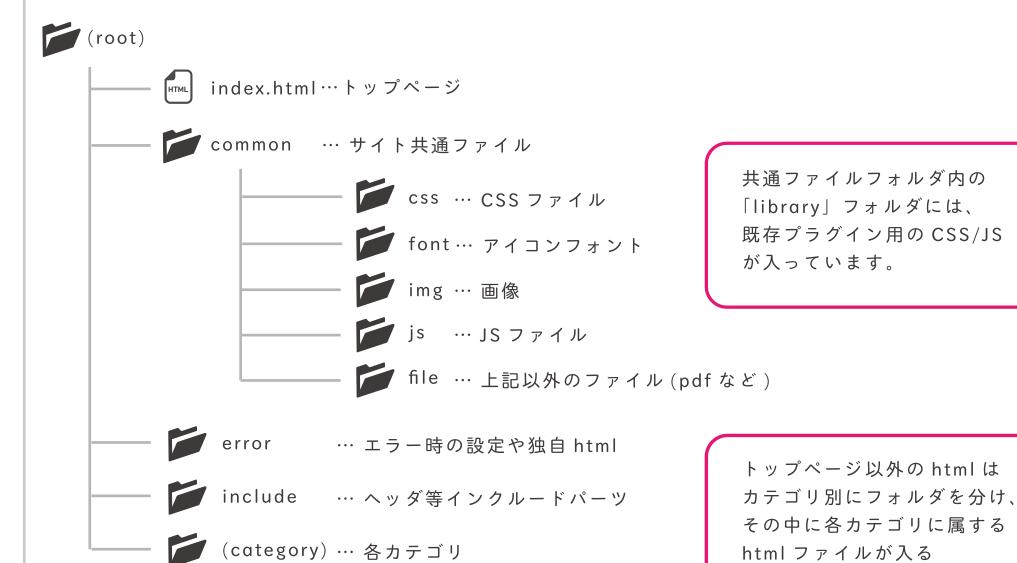
※橋本家所有端末

OS	ブラウザ			
	Chrome	Firefox	Safari	Microsoft Edge Internet Explorer
Mac sierra	最新版 63.0.3239.132	最新版 57.0.4	最新版 11.0.2	_
Windows 10	最新版 63.0.3239.132	最新版 57.0.4	_	Edge 40.15063.604 IE11/10
Android 5.0.2	最新版 63.0.3239.111	_	_	_
iPhone6 iOS11	_	_	最新版	_
iPad(第2世代) iOS8	_	_	最新版	_



5. フォルダ構成の基本ルール

特別な理由がない限り、下記の構成・フォルダ名としてください。



htmlファイルが入る

構成となっています。



6. ファイル名の基本ルール

特別な理由がない限り、下記のルールに則ったファイル名としてください。

- ●すべて小文字にする
- ●単語をつなぐ場合は「 | を使用する
- ●数字から始めない
- ●分かりやすく短い英単語を使用する
- ●英単語は単数形にする

- ●単語を省略しすぎない
- ●ひと目見て何のファイルなのか分かる名前を心がける
- ●画像は、識別のため末尾に連番をつけてもよい

ファイル名の例



index.html…トップページ



form … フォームのフォルダ



share.css …サイト共通 CSS



css page_top.css …トップページ用 CSS



thanks.html …フォームのサンクスページ



bg_top_01.png …トップページの背景画像 1



btn_inquiry.png …お問合せボタン画像



modal.js …モーダルウィンドウ用のJS



7. 画像についての基本ルール

特別な理由がない限り、使用する画像は下記のルールに則って制作してください。

- ●CSS3 で表現可能なものは画像にしない
- ●png の画像は 2 倍角で書き出す (Retina 対応)
- ●容量 100KB を極力上回らないようにする
- ●重い画像でも最大 500KB 程度に収める
- ●PSD のレイヤー名と画像名を合わせる

- ●RGB モード、解像度 72dpi で作成する
- ●CMYK の素材などは RGB に変換する
- ●色数が少ない画像は png8 で書き出す
- ●透過画像は png24 または 32 で書き出す
- ●色数が多い画像は jpg(画質 80) で書き出す

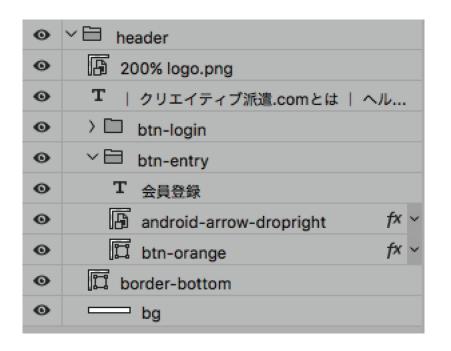
PSDのレイヤー名の例

PSD からの画像書き出しは、 アセット書き出しを利用すると便利です。

また、PSDを制作する段階でレイヤー名に CSS のクラス名を設定しておくと、コーディング段階で作業がしやすくなります。

※コーディングを前提とした PSD を制作しましょう





8. 制作環境セットアップ

Atom

エディタは Atom で統一しましょう。 https://atom.io/

●ソースコードの管理

Git で管理します。 環境の準備や使用方法は下記を ご覧いただくか、周りの方に聞きましょう。 http://ur0.biz/I7Yj

●その他の環境について

Live in the Moment. © Bties.INC

下記をご覧いただくか、 周りの方に聞きましょう。 http://ur0.biz/I7YP



特別な理由がない限り、.editorconfig は下記の設定としてください。

.editorconfig

root = true

indent_style = space
indent_size = 2
end_of_line = crlf
insert_final_newline = true
charset = utf-8

[*.md]
indent_style = space
indent_size = 4

●文字コード:UTF8

●インデント:スペース2つ

●改行コード: CRLF

●行末の空白制御/最終行の改行

※既存プロジェクトなど、変更する理由がある場合 そちらを優先してください。

9. 使用プラグイン・フレームワーク

プロジェクトによって適切なプラグインを選択し使用しましょう。 下記は、よく使うもののみ記載しています。

jQuery

jQuery 最新版(v3.2.1)をダウンロードして設置しています https://jquery.com/

Respond.js

Media Queries が効かない端末のためのプラグインです https://github.com/scottjehl/Respond/

FontAwesome

WEB フォントアイコン集、最新版をダウンロードして設置しています http://fontawesome.io/ http://fontawesome.io/icons/



10.HTML コーディングルール

HTML

HTML5 を基準にコーディングします。共通項目は PHP でインクルードを設定します。

●パスについて

HTML内のパスは全て、サイトルートパスで記述します。 制作中はローカルホスト*を使用して確認しましょう。

記述例:

<script src="/common/js/jquery.js"></script>

* Mac の場合、ローカルホストは下記のコマンドで実行できます。

php -S localhost:8080

※8080の部分は任意の数字に変更してください。



● CSS 記述のルール概要

- ○レイアウトとデザインの分離 レイアウト(形・大きさ・位置)の指定と デザイン(動き・見た目)の指定を 別のクラスに分けましょう
- ○タグ自体にはスタイルをあてない 階層構造が変わってもいいようにクラス名をつけましょう ※画像やリンクなどの要素や、構造上必ず親子関係になる要素 (特定のクラスがついた ul の中の li など) は対象外です
- ○important は原則として使用しない よほどの事情がない限り!important は使用してはいけません
- ○クラス名は想定がつくものにする省略しすぎず、長すぎない形にし、わかりやすいクラス名としましょう
- ○ID 指定は基本的に使用しない ページ内リンクやフォーム、JS など必要な場合は除き、基本的には使用しません
- ○スマホファーストで記載するデバイス別のスタイルを記載する場合は、スマートフォン向けのものをより上に記載しましょう



●パスについて

CSS内のパス各ファイルパスは読み込むファイルからみた相対パスで記述します。

記述例:

```
@import url(../library/normalize.css);
background-image:url(../../img/top/bg_service_1.jpg);
```

●クラス名のルール

- ○通常クラス 「.s-fs-20」のように、「-」で複数の単語をつなげて記載してください。
- ○JavaScript 連携用クラス 「.jsTopMenu」のように、複数の単語をつなぎ、区切り文字を大文字にしています。 ※JavaScript 連携用クラスには見た目のためのスタイルを一切あてないでください。
 - ※プログラムをあとで付ける場合は、見た目のクラスにJavaScriptの動きを つけず、新しく連携用クラスをつけてください。



●プロパティの記載順

基本的には下記の順番で記載しますが、個別ページ用のカスタム CSS でレイアウトとデザインの分離をしない場合は①は対象外とします。

①レイアウトの場合

- 1.display
- 2.position
- 3.position 数値(top,bottom,left,right)
- 4.width, height
- 5.z-index

②テーマ (デザイン) の場合

- 1.style プロパティを 50 音順に記載
- 1の VendorPrefix がある場合は都度記載
- 2.width, height の指定を記載



● クラスの記載順

html要素にCSSクラスを付記する際は、下記のような順で記載しています。

- 1. レイアウトクラス(配置や形の定義クラス)
- 2. テーマクラス(1のデザイン定義クラス)
- 3. モジュールクラス (table btn などパーツの構成クラス)
- 4. モジュールテーマクラス (3 のデザイン定義クラス)
- 5. 汎用クラス (文字サイズやマージンなど)
- 6.js 連携クラス

記述例:

<div class="header header-theme table table-theme1 s-fs-20 jsMenu">

 \sim

</div>



●使用する単位のルール

- \bigcirc フォントサイズ font-size は、ルートを 10px (=1rem) とし、全ての指定を rem で指定しましょう。
 - ※フォームパーツを使用する場合は必ず 1.6rem 以上に設定してください。(iPhone にて不要なフォーカスが発生するため)
- ○フォントの太さ font-weight の値は、細字 400 太字 800 の 2 パターンのみです。
 - ※OS/ブラウザによる太さ表現の差異への対応です。
 - ※normal, bold は一部のスマートフォンで機能しないため使用しないでください。
- ○margin / padding / border の値は 基本的には rem で指定していますが 用途によっては px や em を使用していることもあります。
- ○width / height 他、レイアウト等の値は、rem, px, % など 用途に応じて適宜指定してください。



12. その他・特記事項

●ルートパスの設定について

ローカル作業時とサーバでディレクトリ構成が違う場合、ルートパスが異なってしまうため適宜変更してください。

● READ ME を書きましょう

本書のルールは基本ルールですので、プロジェクト毎に異なる部分については説明書がないと本人以外には中々理解が難しい場合があります。

今自分が制作しているテンプレートがどんなものであるのか、基本ルールと異なる場合 その理由や、どんなプラグインを使用しているかなど、制作をする上で 伝えておいた方がよい情報は必ず文章にして残しておきましょう。

- ※主担当者が不在でも、途中参加でも、制作においてどんな知識レベルでも 迷わず進められるような書き方で情報を記載してください。 また、進行度に合わせ都度内容を更新しましょう。
- ●READ ME を読みましょう

途中からプロジェクトに参加、引き継ぎ等する場合は 必ず READ ME をよく読んでから作業を開始しましょう。



13. 注意事項

Confidential

本資料は、社内関係者のみによって使用されるものとし、 社外での使用やお客様に配布してはならないものとします。

お客様に配布する場合は、お客様に向けた文章に書き換えたものを別途用意しましょう。



ご協力をおねがいします



